競技注意事項

1　競技規則について

本大会は、2020-2021World Para Athletics 競技規則、並びに本大会申合せ事項により実施する。また、競技者は「World Para Athletics 承認競技会における広告規程」（この規定に記されていない広告に関することは WA 規定に準ずることとする）を遵守すること。基準を超える商標についてはテープ等で隠すことになるので、その旨了解のこと。

2　受付について

「選手受付」は、午前８時から競技場正面入口外側で行う。

密を避けるため、出場種目開始時刻の３時間以上前の受付はご遠慮ください。

支援者は、選手１名について１名までとします。選手と一緒に受付をしてください。支援者のみの受付は認めません。

3　練習について

練習会場は、用意していないので、各自、公園内で事故のないよう、また密にならないようにアップをすること。フィールド種目については、競技前の公式練習のみとする。

4　招集について

（1）招集所は、競技場コンコースに設置し、係員が誘導する。

（2）招集開始時刻は、『組ごとの招集開始時刻』のとおりとする。
招集での密を回避するため、「組ごとに招集」を行う。時間が短いので留意すること。時刻より早い招集所への来場は密を発生させるリスクがあるので、時刻を守ること。
競技の運営状況により招集時刻が変わる可能性がある。情報は全て陸連 Facebook ページ「http://www.facebook.com/jidaf.koho/」で知らせる。

（3）招集完了時刻に遅れた競技者は、その種目を棄権したものとする。

（4）代理人による点呼は認めない。複数種目に出場する競技者で競技時間が重なる場合は、事前に二種目出場届を招集所競技者係に提出をすること。二種目出場届はＴＩＣ（コンコース）にて配布する。

（5）招集所では、アスリートビブス（ナンバーカード）、競技用靴、衣類・カバンなどの商標の確認を行う。

荷物を入れる透明か半透明のビニール袋（45ℓ程度）にナンバー・氏名を記入しご用意ください。

なお、通信機器、携帯音楽プレイヤー、ビデオカメラ等は競技場内持ち込むことはできない。引率者に預けること。

また、トラック競技に出場する選手は、腰ナンバーカードを競技者係で受け取り、右腰に付けること。

（6）リレーオーダー用紙は、各ラウンドの招集開始時刻の６０分前までに招集所の競技者係に提出をすること。提出するリレーオーダー用紙はＴＩＣで配布する。

（7）リレー競技においては、チームの出場者は同一のユニフォームを着用すること。

（8）棄権する場合は、欠場届（ＴＩＣに用意）に必要事項を記入し、直ちにＴＩＣに提出すること。最初の出場種目を届けなく棄権した者は、それ以降の出場種目も棄権したものとみなす。
また、招集に遅れた場合もこれに準ずるので十分注意すること。

5　競技場への入退場について

競技場への入退場は、すべて競技役員の指示誘導による。選手の引率者、コーチは入場できない。

6　アスリートビブス（ナンバーカード）について

胸と背にはっきり見えるように２枚のアスリートビブスを付ける。ただし、跳躍競技の競技者はどちらか一カ所で良い。

7　競技について

（１）やり投、円盤投の競技は、投擲場にて実施する。

（２）本競技場は全天候舗装である。スパイクのピンは１１本以内、長さは９mm（走高跳・やり投は、１２mm）を超えてはならない。また、スパイクの直径は先端近く（少なくても長さの半分）で４mm 四方の定規に適合するように作られていなければならない。

（３）４００ｍまでの種目及びリレー種目のスタートについては、スターティングブロックを使用しなければならない。

（４）５０００ｍ・１００００ｍ競走では下記のとおり制限タイムを設ける。

	クラス	ゴール制限タイム
男子５０００ｍ	選手権	１９分００秒００
女子５０００ｍ	選手権	２５分００秒００
男子１００００ｍ	選手権	４０分００秒００

最後の１周に入る前に制限タイムを超えたものは、競技役員の指示により直ちに競技を終了すること。それぞれの制限タイムを超えた場合は、途中棄権とする。

（５）スタートの際、不正出発１回目で失格とする。

（６）走高跳において、練習の高さ、競技開始の高さ及び競技開始後の上げ幅については、競技役員と選手が協議の上決定する。

（７）スターティング・ブロックのセッティングを選手ができない場合は、スターティング・ブロック補助申請書を提出することにより、競技者に代わり競技役員がスターティング・ブロックを設置することができる。希望する場合には、リクエスト・フォームに必要事項を記入し、招集開始時刻の 60 分前までにＴＩＣに提出すること。

（８）跳躍種目・やり投で、助走のマーキングを競技者ができない場合は、招集時にマーカー補助申請書を提出することにより、競技役員が競技者の代わりに行うことができる。希望する場合には、リクエスト・フォームに必要事項を記入し、招集開始時刻の 60 分前までにＴＩＣに提出すること。

（９）競技に使用する用器具は、主催者が用意したものを使用すること。ただし、やりについては、検定を受けたものについては、使用することができる。検定は、競技開始時刻 2 時間前から１時間前までに、用器具庫で行う。検定を行う競技者はＴＩＣに申し出ること。

8　表彰について

選手権クラスの各種目３位までにはメダルと賞状を、４位から８位までには賞状を授与する。表彰は行わず後日郵送する。

9　ドーピングコントロールテスト

① 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

② 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピングコントロール手続きの対象に同意したものとみなす。

③ テストを指示された競技者は、ドーピング検査員の指示に従ってテストを受ける。テストを受ける競技者は、付き添いを付けることができるので、希望する競技者は連絡先（携帯電話など）を事前に準備しておくこと。

④ 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（http://www.playtruejapan.org）にて確認すること。

10　抗議と上訴

抗議は、規則第４章に従って記録の公式発表から 30 分以内に競技者自身または代理人が担当総務員に口頭で申し出る。審判長が検討し、担当総務員を通じて裁定を伝える。この裁定に不服がある場合は、「上訴申立書」に記入のうえ、預託金(2 万円)を添え、担当総務員を通じてジュリーに申し立てを行う。

11　各種書類について

全ての申請書類はＴＩＣにて配布する。

「欠場届」「上訴申立書」→ＴＩＣに提出すること。

「二種目出場届」「補助申請書（スターティング・ブロック設置申請、マーカー設置申請等)」

「リレーオーダー用紙」

→招集所に提出すること。

12　撮影について

悪質な写真・ビデオ撮影から選手を守るため、本大会中撮影が許可されるのは、次の者に限る。

① 大会本部より許可され、腕章またはビブスを付けたカメラマン。

② 当該選手の支援者（保護者、コーチ等)。

③ 大会事務局

また、撮影禁止区域が設定されている場合は、その区域からの撮影認めない。なお、上記に該当するか確認させていただくことがある。

大会期間中に撮影した画像・映像は、本大会の報告や本連盟の広報等に使用することがある。

13　その他

（１） 選手受付は、午前８：00 からとする。

出場種目開始時刻の 3 時間以上前の受付はご遠慮ください。

（２） アスリートビブス（ナンバーカード）は、当日選手受付時に配布する。

安全ピンは各自持参すること。

（３） 衣類に関わる規則は WPA 公認競技会における広告規程に準じる。

（４） 応急処置、その他健康上の問題が生じた場合は医務室に連絡すること。

（５） 競技会開催中の事故については、応急処置以外の賠償責任を負わない。

傷害保険には主催者側が加入し、ケガによる傷害のみ以下の範囲で補償する。

補償内容　死亡・後遺障害2,000,000円　入院1日3,000円　通院1回2,000円

（６） 持ち物は、各自で責任を持って管理すること。

（7） 届けられた遺失物については大会受付にて保管する。保管期間は 10 月 11 日競技終了までとする。
（8） 熱中症の予防のため、十分な準備をすること。
（9） スタンドを含み競技場内での応援用のぼり、旗等の掲出・展示は認めない。
(10) ゴミは各自で持ち帰ること。

14　ルール改正について

・ユニフォームのロゴについて、スポンサーロゴを認めるとともに、サイズも大きくすることが可能になったが、WPA は WA の改正にあわせた改正を適用せず、下記のとおり対応することとした。

ⅰ．国内大会(WPA 承認大会含む)は WA、WPA どちらのユニフォームでの可。

ⅱ．WPA 主催の海外での大会には、旧ユニフォームで参加。

・靴底の厚さについて、本大会では改正された靴底ルールを適用する。靴底の厚さが規定を超えるシューズでの出場は認められない。

【靴底の厚さ】

種　　目	ソールの最大の厚さ（TR5.5、注意(i)，(ii)，(iii) 及び、TR5.5 の図 (a) 並びに (b) TR5.13.3 に基づく）	補　　足
800m 未満のトラック種目（含むハードル）	20mm	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。
800m 以上のトラック種目	25mm	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。　競歩種目ではロード種目と同様とする。

15　提出物について

選手・引率者は『体調管理チェックシート』『大会参加にあたってのチェックリスト』『同意書』『誓約書』などの所定の書類提出が必須のため、当日必ず受付に提出すること。提出がない場合は、競技会に出場することができない。なお、支援者についても所定の書類提出が必要である。提出がない場合は、競技場内への出入りはできないので注意すること。

受付後、配布したリストバンドは常に着用すること。係員が着用を確認させていただくことがありますので、ご承知ください。